

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	認知症進行やADLの低下等により、次第に意欲がみられなくなり、今までできていることができなくなってきた。	現状を受け入れて頂いた上で、自信をつけられるよう、また、意欲を持っていただけるように支援する。	今現在できることをしていただけるよう、また、できない時にはしなくてよいように、役割を複数の人にお願ひしたり、変更したりして、随時、負担のかからないよう、また、協力し合えるように努める。	6 か月
2	35	認知症進行やADLの低下に伴い、風水害の緊急時の避難が困難となってきた。	風水害の緊急時を想定した避難訓練を繰り返し行うことにより、風水害の緊急時の対応力を増加する。	併設施設のエレベーターが使用できないことを想定した風水害の緊急時の避難訓練を行う。	6 か月
					か月
					か月
					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。